

平成27年度 部局長マネジメント方針

こにし ひろゆき
土木部長 小西 啓之



仕事に対する基本姿勢

土木部におきましては、道路や河川の整備とその管理、そして交通安全対策や自転車対策等を所管しております。

そして、今年度から新たに街路事業も当部局に加わり、その整備も進めてまいります。

土木部の業務は生活に密着しているため、市民からの多種多様なニーズに応じていかなければなりません。また戦後の高度成長期とともに着実に整備された既存施設の老朽化にともない、つくったものを世代を超えて長持ちさせて大事に使う「ストック型社会」への転換が求められている中、従来に対処療法的な修繕から、計画的かつ予防保全的な修繕に転換し、必要予算の平準化及び維持管理のコスト縮減を図り、市民の安全・安心な生活を確保するために更なる努力をしております。

平成26年度の振り返り

主要路線に架かる重要な橋梁につきまして、橋梁長寿命化修繕計画に基づき実施しているものであります。平成26年度は、丸屋大橋、新若草橋など8橋の補修工事を実施しました。全部で70橋のうち平成26年度末で18橋が修繕されました。今後も引き続き実施してまいります。

また、自転車マナーの向上については、平成25年度からスタートした「スクエアード・ストレート事業」を26年度は3校で実施いたしました。開催にあたっては、地元の方も多く来ていただき、今後も地元にも十分周知して実施していきたいと考えております。

平成27年度に取り組む重点課題

1 橋梁修繕補強事業

- ・主要路線に架かる重要な橋について、橋梁長寿命化修繕計画に基づき、橋梁の修繕・耐震

補強を計画的に実施いたします。

2 幹線道路舗装修繕事業

- ・市が管理する幹線道路について、幹線道路舗装修繕計画に基づき、優先度の高い路線から計画的に舗装改修を実施いたします。

3 花園ラグビー場へのアクセス道路や東花園駅前広場の整備

- ・東大阪市花園ラグビー場までの円滑かつ良好な歩行者アクセス道路及び東花園駅前広場の整備についての詳細設計を実施いたします。

4 自転車マナーの向上

- ・平成25年度から導入しているスケアード・ストレート（※）方式による自転車交通安全教室を引き続き実施し、重大事故の減少を図ると共に自転車利用者の交通ルールの遵守とマナーの向上を目指します。

※スケアード・ストレート：スタントマンによる交通事故疑似体験